

技術開発テーマ名

衛星サプライチェーン構築のための衛星部品・コンポーネントの開発・実証

(B) 特に自律性の観点から開発が必要な部品・コンポーネントの技術開発 (委託)



実施機関名 (代表機関)

三菱電機株式会社

研究代表者名

浅野 なつき

技術開発課題の名称

国産太陽電池セル・カバーガラスおよび搭載アレイの開発

本SG評価の位置づけ

公募要領等において、年に1回程度SG評価が設定されているが、事業開始直後となる今回のSG評価においては、技術開発及び事業化に向けた進捗状況の確認を主として実施。

評価の概要

本技術開発課題では、設定されたステージゲート目標および当初計画に基づく各項目を概ね計画通り達成しており、また、研究開発の過程において、いくつかの課題となる事象は確認されたものの、リカバリーや代替策に向けた検討もなされている等、技術開発は総じて適切に実施されていると評価する。

来年度以降は、技術開発課題の解決がQCDや市場競争力に与える影響についても併せて評価することが重要である。

また、量産化段階を見据え、具体的な設備投資や生産キャパシティの活用方針を含む事業戦略に反映させることが、今後の事業化に向けて必要なことと考えられる。

以上により、公募要領等に示されたステージゲートの観点に照らして、技術開発計画は想定通りに進捗しており、優れた成果が得られている、またはその見通しが得られていることから、技術開発を継続すべきである。

座長
(担当PO)

木村 真一
東京理科大学 創域理工学部 電気電子情報工学科 教授

委員

安達 昌紀
一般財団法人宇宙システム開発利用推進機構 常務理事

委員

加藤 松明
経営コンサルティング会社勤務

委員

栞原 聡文
東北大学グリーン未来創造機構 グリーンクロステック研究センター 教授

委員

趙 孟佑
九州工業大学大学院 工学研究院 宇宙システム工学研究系 教授
千葉工業大学 工学部 機械電子創成工学科 教授

委員

中尾 彰宏
東京大学大学院 工学系研究科 システム創成学専攻 教授

委員

宮下 直己
東京大学大学院 工学系研究科 航空宇宙工学専攻 特任准教授

委員

矢野 亮太
A.T.カーニー株式会社 マネージャー

敬称略、座長を除き、委員は五十音順
利益相反マネジメント規程に則り、審査委員は、利益相反がある技術開発課題についての審査をしていない